

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
CMS(コンテンツ・マネジメント・システム)要件					
システム全般	システム全般	0	システムは市庁舎外のデータセンターに設置されたものを利用すること。運用に必要な環境を受託者が全て用意すること。	重要	
		1	本市の職員端末環境で動作しソフトウェアのインストールの必要がないこと。 インターネット利用環境 OS:Microsoft Windows10、Windows11、Windows Server 2019以降 ブラウザ:Microsoft Edge、Google Chrome	重要	
		2	導入するCMSは開発ベンダーによる保守が確立された製品とし、脆弱性が発見された際の対応を迅速に行えること。	重要	
		3	都道府県情報セキュリティクラウドの趣旨を理解し、構築時および運用保守期間中において追加費用がかからないこと。	重要	
		4	公開サイトは、特殊な挙動の動的ページを除き、静的HTMLにより構成される仕組みであること。 CMSサーバで生成されたHTMLファイルをWebサーバにアップロードする仕組みであり、更新されるページと関係するページ全てで整合性が維持できること。	重要	
		5	Webサーバにはサーバ証明書を設置すること。なお、SSL の導入及び更新手続きについては費用に含み、受託者が責任を持って行うこと。	重要	
		6	ページ編集時や承認時の各操作など、日常的に行う操作については、操作者がストレスを感じない応答時間でのレスポンスを利用期間中確保できるスペックのサーバを提供すること。	重要	
		7	サーバは本市専用とし、他団体等の影響を受けないこと。	重要	
		8	サービス提供環境におけるサーバ・ネットワーク機器は冗長化をはかること。	重要	
		9	ユーザライセンスは無制限で提供すること。ユーザ数、ページ数等で費用が変わらないこと。	重要	
		10	文字コードはUTF-8であること。	重要	
		11	レスポンスデザインやリキッドデザインなど、パソコン、スマートフォン、タブレット型端末等機器の種類やサイズに応じて表示内容が最適な状態となること。	重要	
		12	CMSは、定期的にはリビジョンアップ等により機能強化を行えるものとする。	重要	
		13	ページ内のコンテンツ部分を、A4縦サイズで内容が損なわれることなく印刷できること。	推奨	
管理機能	一般	14	ログイン前・後のメインメニュー画面の目立つ位置に、管理者からのお知らせを掲載できること。	推奨	
	ユーザ設定	15	各職員のPC端末から、ユーザIDとパスワードによりシステムへのログイン認証が可能であること。	重要	
		16	ユーザIDを組織(部・課・係等)で割り当てることを想定して、同じユーザIDで同時ログインできること。	重要	
		17	パスワードは、文字数(8文字以上等)と文字種類(英数字混合等)の入力制限ができること。	重要	
		18	管理者は、CMSの管理画面上でユーザー情報(ユーザID・パスワード・権限設定等)の管理(追加・修正・削除)ができること。登録できるユーザ情報の数は上限がないこと、または十分な数を登録できること。	重要	
		19	作成者が自らパスワードを変更できる機能を有すること。	重要	
		20	システム全体の操作権限を持つ管理者用のIDを設定できること。	重要	
		21	ページ作成を行う作成者用のIDとページ承認を行う承認者用のIDを設定できること。	重要	
		22	CMSに登録されているユーザ情報を、CSV等の形式で出力できること。	推奨	
		23	CSV等の形式で作成されたユーザ情報をCMSに取り込めること。	推奨	
		24	複数回ログインを失敗した場合、アカウントを自動的に凍結できること。また管理者によるログイン凍結の解除ができること。	推奨	
		25	アカウントの権限には、管理者・承認者・作成者の3種類あり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限されること。	重要	
	ログ管理	26	ログイン・ログアウトのログを確認できること。	重要	
		27	ページID、操作内容、操作者名、操作日時などの操作ログを確認できること。	重要	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
	組織変更	28	ページ編集に関するログは10種類以上取得し確認できること。	重要	
		29	ページ単位で更新履歴を保持し、作成者・承認者は過去の操作履歴やその際のコメントを確認できること。	推奨	
		30	管理者は、CMSの管理画面上で組織情報(部署名・電話番号・事務分掌等)の管理(追加・修正・削除)が行えること。登録できる組織情報の数は上限がないこと、または十分な数を登録できること。	重要	
		31	各ページに掲載する署名(問い合わせ先)を作成・編集・削除できること。	重要	
		32	ページ下部に表示するお問い合わせ先は、各組織毎に複数の署名を作成することができ、各ページを作成する際に選択できること。	推奨	
		33	組織改編後の組織体系を管理画面から登録予約することができ、指定日に自動で改編が実施できること。	推奨	
		34	機構改編予約の際に、ページの管理部署の移動も同時に予約でき、指定日に自動で実施できること。	推奨	
		35	組織改編の予約・実行時に、ページ下部に表示される署名(問い合わせ)も自動で更新されること。	推奨	
		36	上記、34、35の処理後に、ページへのアクセスURLが変更されないこと。	推奨	
		37	災害発生等に緊急情報コンテンツタイトルリストはトップページの目立つ位置に配置できること。	重要	
		38	緊急情報コンテンツは権限を付与された職員が承認者の承認を必要とせずに、最小限の操作で公開し、TOPページ掲載できること。	重要	
		39	災害発生等の緊急時には、権限を付与された職員が最小限の操作でトップページ全体のデザインをテキスト中心のデザインに切り替えられること。	重要	
		40	防災無線システムや本市の防災メール等と連動し、自動的にトップページ上に災害発生情報を掲載できること。	推奨	
		41	緊急情報と関連したイベントの中止情報などは「重要なお知らせ」として、権限を付与されたユーザーが承認を必要とせずトップページの目立つ位置に公開できること。	推奨	
		42	緊急情報の編集においては、CMSの各種ページと同様の操作方法で同等の機能を活用できること。(時系列で管理したり、更新日時を自動で表示したりできること。)	推奨	
ワークフロー	承認ルート	43	作成者は、ページ作成のみで承認は行えないこと。	重要	
		44	コンテンツ作成から公開に至るまでの承認ルートとして、作成者(作成、確認依頼、保存)→承認者(所属長が公開依頼、差戻)→公開者(管理者が公開承認、差戻)とする機能があること。(2段階承認の設定)	重要	
		45	部署によっては、上記No.45以外の承認段階を追加できること。	重要	
		46	管理者は、組織改変等に伴う承認ワークフローの変更が容易に行えること。	推奨	
		47	承認者が不在の時、代理承認などの手段によってコンテンツを公開することができること。(代決権限の設定)	重要	
	作成・編集作業	48	作成途中にコンテンツを一時保存でき、再ログイン後に途中段階から編集が再開できること。	推奨	
		49	自身が管理している作成中のページや承認依頼中のページを一覧で表示する機能があること。	推奨	
		50	自身が管理している公開終了間近のページをワンクリックで一覧表示できること。	推奨	
		51	承認依頼中のページを作成者自らがキャンセルし、内容を再編集できること。(作成者による承認依頼の差戻、引き戻しができ、修正等ができること。)	推奨	
		52	作成中は、他の利用者が同一のコンテンツを編集できないよう自動ロックすること。	重要	
		53	作成者からの承認依頼がメール等によって承認者に自動的に送信されること。	推奨	
	承認作業	54	内容確認のため、ページのプレビューが可能であること。(本ページからのリンク先ページも目視確認ができること。)	重要	
		55	承認者による差し戻しができ、差し戻し時にはコメントを付記できること。メールにより差し戻しがあったことを通知するメールが送信できること。	推奨	
		56	承認者は、作成者と同様に申請されたコンテンツの修正・編集・アクセシビリティチェックが可能であること。	重要	
		57	一定期間承認処理がされないページについて、自動的に催促メールを送信できること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
編集機能		58	管理者は複数のページを一括して承認できること。	推奨	
		59	管理者は、承認者の承認を必要とせずにページを即時公開できること。	重要	
		60	承認者がページ承認時に変更箇所があった場合、変更箇所を視覚的に確認できること。	推奨	
	ヘルプ	61	町職員が円滑にホームページの作成を行えるように、本市専用のオンラインマニュアルの参照ができること。	重要	
	全般	62	CMSの操作・ページ作成には、ソースの編集を一切必要としないこと。	重要	
		63	トップページを除く全ページにパンくずリストを自動生成すること。	重要	
		64	サイトマップを編集できること。	重要	
	テンプレート	65	テンプレートを利用したページ作成が可能であること。	推奨	
		66	課(所属)ごとに利用できるテンプレートを制限できること。	推奨	
		67	テンプレートは課(所属)の担当者が作成・登録することができ、所属内だけで利用できること。	推奨	
		68	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。	推奨	
		69	管理者は、全ての部署で利用できるテンプレートの新規作成・登録ができること。	推奨	
	CMS内検索機能	70	管理コンテンツ状態(「作成中」「公開中」「公開終了」等)で検索抽出できること。他の検索条件と組み合わせて検索抽出できること。	重要	
		71	フリーキーワードにて全文検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	重要	
		72	検索で抽出されたコンテンツリストをCSV形式で出力できること。	推奨	
		73	ページタイトル、ページIDを検索対象としてキーワード検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	推奨	
		74	作成者(課・係)で検索ができること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	重要	
		75	コンテンツ管理編集画面では、担当者の所属部署(課)で管理するページのみが対象となり、公開前の他部署で作成中のページは検索対象にはならないこと。(採用情報、施行前の施策等)	推奨	
		76	検索結果一覧には「タイトル」「作成者」「状態(作成中・公開・公開終了)」「公開期間」「最終更新日」等が表示されること。	推奨	
		77	検索結果の一覧画面でページの容量(ページデータサイズ、添付ファイルサイズ)を確認できること。またサイズの昇順・降順で並び替えることができること。	推奨	
		78	特定の日本語キーワードが含まれる語句を検索し、一括置換できること。	推奨	
		79	検索結果より、該当するページを選択してページの編集ができること。	推奨	
	コンテンツ作成	80	ページデザインは、スタイルシートで管理され、作成者がデザインを意識することなくページ作成ができること。	推奨	
		81	コンテンツデータの入力フォームは、見出し、テキスト、画像、ファイルリンク、表などの掲載データごとにパーツ化されていること。	推奨	
		82	ページ単位にてメニューボタンが備わっており、ページの作成・編集・削除、コピー、プレビューを操作できること。	推奨	
		83	ページの状況(公開中、非公開、承認中、一時保存など)をわかりやすく表示されること。	重要	
		84	ページ作成時に、新着情報への表示、イベントカレンダーへの表示、公開日・終了日の設定、カテゴリへの掲載等の公開に関する各種設定を行うことができること。	推奨	
		85	内容確認のため、公開時と同じ状態でページ全体のプレビューが可能であること(本ページからのリンク先(内部リンク・外部リンク共に)ページも目視確認ができること)。	推奨	
		86	未来の日時を指定することで、指定した日時におけるサイト全体をプレビューできること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

- ①標準実装による対応 ⇒ ○
 ②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。
 ③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
		87	CMS内で、公開イメージをA4縦サイズで印刷可能なファイルで形式で出力できること。	推奨	
		88	公開ページ全体イメージを画像として出力・保存できること。	推奨	
		89	ページの作成日(更新があった場合は更新日)は自動で表示されること。また、任意の日時に設定できること。	重要	
		90	ページ編集時に必須入力箇所が表示できること。また、必須入力箇所が未入力であった場合は、そのまま公開許可申請処理が行えないこと。	重要	
		91	予め管理者が登録したサイト内で使用を禁止する用語を入力した場合、エラーとなり登録できない、もしくは適切な表記へ自動変換する機能を有すること。(例:子供→子ども)	重要	
		92	ページの作成時に誤った操作をした場合、簡易な操作で直前の状態に戻せる機能を備えること。	重要	
		93	トップページの新着表示の可否を選択できること。	推奨	
		94	Microsoft Word・Excelとの互換性を持ち、入力一般、及び表の作成の際にはコピーアンドペーストが可能であること。また、その際不要なタグ・非推奨タグは削除できる機能を有すること。	重要	
		95	既定項目については、プルダウンやチェックボックス等で選択できること。	推奨	
		96	ページ作成時、担当所属名・連絡先(問い合わせフォーム)等の署名が組織情報に基づき自動的に入力されること。	推奨	
		97	HTMLの知識がない職員でも、簡単な操作で表が作成できること。行、列の追加や削除、見出し(列・行)セルの設定、幅のパーセント指定などが、HTMLソースを直接編集することなく、簡単な操作で編集できること。	重要	
		98	管理者のみHTMLソースの直接編集が可能であること。	推奨	
		99	コンテンツをコピーし、編集するなど、転用が可能であること。	重要	
		100	作成したコンテンツの保存・削除が可能であること。	重要	
		101	ゴミ箱機能を備え、削除を行っても一定期間、完全削除されないこと。(作成者・承認者はページをゴミ箱に移動でき、管理者または受託者はゴミ箱内のページを空にできること。)	推奨	
	ウェブアクセシビリティ	102	コンテンツの作成・編集時にアクセシビリティチェックができること。	重要	
		103	公開許可申請時に、アクセシビリティチェックにより不適切な入力があり「エラー」が表示された場合、指摘箇所を修正しなければ、公開許可申請処理が行えないこと。	重要	
		104	アクセシビリティチェック結果画面から指摘事項が表示され、理由と修正方法が表示されること。	重要	
		105	ウェブアクセシビリティチェックは、チェックボタンのクリック等1回の操作で集約してエラー及び警告一覧が表示されること。	重要	
		106	HTML言語を意識することなく、h1属性(見出し)を付けることができること。また見出し順序のチェックが行われること。	推奨	
		107	HTML言語を意識することなく、alt属性(代替テキスト)を付けることができること。	推奨	
		108	alt属性について未入力や具体的でない単語を入れた場合は画像を登録できないこと。未入力の場合は、警告を表示すること。 例:「画像」のみ入力し登録しようとした場合	推奨	
		109	アクセシビリティ上、使用できない単語を自動変換する単語辞書と、使用に関して注意喚起する単語辞書を分けて登録できること。	推奨	
		110	上記について、運用開始後でも管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	推奨	
		111	HTML言語を意識することなく、表の見出しやキャプションを簡単に設定できること。	推奨	
		112	表の幅はパーセント指定で設定できること。	重要	
		113	表の幅は固定値(ピクセル)でも設定できること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
		114	全角英数字は、半角英数字へ自動置き換えできること。	重要	
		115	半角カナは、全角カナへ自動置き換えできること。	重要	
		116	機種依存文字を自動置き換え、及び警告表示が可能であること。機種依存文字及び置き換え文字について、一般的な内容で提案及び初期設定すること。	推奨	
		117	上記について、運用開始後でも管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	推奨	
		118	日付と時間表記等を市が定めるルールに従い、自動置き換え及び警告表示できること。(例: 2015/4/1→2015年4月1日、(月)→(月曜日)、13:30→午後1時30分)	推奨	
		119	色覚異常の特性に応じた掲載画像の見え方チェックが可能で、チェックにより不適切の場合は、画像の色遣いの変換が可能なこと。	推奨	
	公開設定	120	ページ作成時にURLを任意に設定できること。設定しない場合はシステムが自動で割り振ること。	重要	
		121	コンテンツの公開・終了期間の設定が、日時・時間単位で可能なこと。	重要	
		122	公開期間を「無期限」とする設定が容易にできること。	重要	
		123	公開期間が終了したHTMLや使用した関連ファイル等は、Webサーバから自動的に削除されること。	推奨	
		124	公開期間が終了したページは、CMSサーバには非公開状態として保存され再利用できること。	推奨	
		125	緊急情報などのコンテンツについては、即時公開(5分以内)が可能であること。	重要	
		126	公開期間の設定において公開日時・終了日時を一定間隔で設定でき、公開できること。	推奨	
		127	ページの公開日(更新があった場合は更新日)は自動で表示されること。また、任意の日時に設定できること。	重要	
		128	公開中のコンテンツを修正し、上書きの日時を予約指定する機能があること。 例: 2月1日に公開中ページを修正し、修正した内容を3月1日に公開(2月中は元の内容で公開)	推奨	
	画像	129	画像を簡単な操作で配置できること。また、同一ページ内に掲載数の制限なく複数配置できること。	重要	
		130	CMSにてアップロードされた画像ファイルを任意のサイズにリサイズ及びトリミングなどができること。	重要	
		131	定められた大きさ以上の画像を登録する場合、自動的にリサイズされること。	推奨	
		132	英数字以外のファイル名を登録できないこと。	推奨	
		133	同一ファイル名でアップロードした際に、上書き登録かファイル名を変更するかの警告を表示し選択できること。	重要	
		134	管理者は全課で利用できる画像などを登録できる共有フォルダに登録できること。	推奨	
		135	作成者が共用で利用できる画像をキーワード検索できること。	推奨	
		136	画像にリンクを設定できること。	重要	
		142	掲載画像の一部にモザイク処理を追加できること。	重要	
		143	画像の回転操作ができること。	重要	
		139	登録できる画像のファイル種別(JPEG、GIF、PNGのみ等)を制限できること。	推奨	
	イベント情報	140	コンテンツの作成時の操作の流れで、イベントカレンダーへの表示設定が行えること。	推奨	
		141	イベントカレンダー上に掲載するイベント記事を利用者はカテゴリ等で絞り込み表示検索ができること。	推奨	
		142	イベントカレンダーに表示されるイベント記事タイトル付近に、参加申込の要不要、申込期間を表示できること。	推奨	
		143	イベント開催日は複数日指定や期間指定ができること。	推奨	
		144	不定期開催のイベントについて、カレンダーに表示設定できること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
付加機能	リンク管理	145	情報量が多いページの編集時に、同一ページ内の「見出し」位置に移動するページ内リンクを簡単に表示できること。(アンカー機能)	推奨	
		146	上記ページ内リンクに表示させるリンクリストは、見出しのレベル単位で表示の有無を制御できること。	推奨	
		147	内部リンクは、サイトツリーから選択するなど、アドレス入力やファイル名指定の必要がなく設定できること。	推奨	
		148	外部リンクは、「(外部リンク)」などの文言もしくはアイコンが自動的に設定されること。	推奨	
		149	CMS内で作成中・承認中のページにリンクを貼ることができること。リンクを貼る方法はリストやプレビューから選択する方式であること。	推奨	
		150	内部リンクは、システムが自動的に管理し、リンク先ページが非公開時、ページ削除時、カテゴリ移動時にリンク切れを発生させないこと。	重要	
		151	CMSに登録されている全ページに対してリンクチェックが実行でき、ページごとにリンク切れチェック結果が確認できること。	重要	
		152	作成者は編集中ページがサイト内の別ページからリンク設定されているページ一覧を確認できること。(被リンク一覧表示)]	推奨	
		153	新規に作成したページのアドレスは公開前に確認できること。	重要	
		154	リンクのテキストに適切ではない可能性のあるテキスト(「ここをクリック」など)が含まれていないかチェックできること。	推奨	
		155	公開が終了したページに対して他のページからリンクされている場合、公開が終了した時点で自動的にリンク設定が削除されること。(閲覧者がクリックしてリンク先がない状態が発生しないこと)	重要	
		156	上記の場合、編集画面からはリンクが切れていることを検知し、ページ所管課に通知されること。	重要	
	ファイル管理	157	ページファイル名は自動で付与されること。	推奨	
		158	添付ファイルを掲載する際は、ファイルの種類(アイコンと名称)とファイル容量が自動的に表示されること。(例:掲載文の文頭にはアイコンが表示され、文末にはファイル名と容量が自動的に表示されること。)	推奨	
		159	ページにPDF等の各種ファイル(Microsoft Word・Excel、PDFは必須)が添付できること。	重要	
		160	ページに添付できるファイルの種類・容量を制限できること。また、添付ファイルの種類・容量が制限の範囲外である場合はアップロードできないこと。	重要	
		161	添付ファイルをCMSに一括でアップロードできること。	重要	
		162	添付ファイルの閲覧にソフトが必要な場合には、自動的に閲覧方法などが表示されること。PDFをリンクした場合、AdobeReaderのダウンロードを促す案内が自動で挿入されること。	重要	
		163	同名のファイルをアップロードしようとした場合は警告を表示すること。その際、アップロード画面からファイル名称を変更してアップロードできること。ただし、自動でファイル名を付与する場合は警告が表示されなくても可能とすること。	推奨	
		164	添付するファイルをアップロードした際に、CMS編集画面上でファイルの中身をプレビューできること。	重要	
	問い合わせ管理	165	各ページに作成担当課(係)への問い合わせ先署名が掲載できること。	重要	
		166	問合せ先署名を編集または非掲載設定ができること。	重要	
		167	予め登録しておいた署名を選択し掲載できること。	推奨	
		168	問合せフォームには、入力必須項目を設定できること。また、この設定は管理者で変更ができること。	重要	
		169	問合せフォームには、返信が必要または不要の選択ができ、返信が必要な場合は連絡手段の入力を必須にできること(メールアドレスまたは電話番号)。	重要	
		170	入力項目に合わせて入力可能な文字以外が入力された場合、エラーとできること。(例:電話番号入力欄は数字のみ入力等)	重要	
		171	問い合わせフォームで、入力エラーがあった場合に、閲覧者に対してエラー理由をテキストで表示できること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
		172	問い合わせフォームの利用者が入力内容を送信前に確認できること。	推奨	
		173	エラー画面や確認画面から入力画面へ戻った際に、入力していた内容が消失しないこと。	重要	
		174	問合せが正常に実行された際は、正常に完了したことを、正常に実行できなかった際は、警告文を質問者の閲覧画面に表示させること。	重要	
		175	問い合わせ等送信後に受け付けた旨を記載したメールを送信者に自動送信できること。	推奨	
		176	問い合わせがあった場合、管理者と担当者に問い合わせがあったことを通知するメールが自動送信されること。	推奨	
		177	どのページのフォームから問い合わせがあったのか判別できること。	重要	
	アンケート機能	178	任意のアンケートフォーム、申し込みフォームを作成できること。	重要	
		179	チェックボックス、ラジオボタン、リストボックス、テキストボックス等を設定できること。	推奨	
		180	入力フォームで必須項目の指定や入力文字数の制限が行えること。	推奨	
		181	アンケート結果を集計する機能があり集計された結果をCSVファイルなどで保存、出力できること。	重要	
		182	アンケートは指定した公開日、削除日に自動的に公開・削除できること。	推奨	
		183	申し込みフォームとして使用した場合、先着順自動×切ができること。	推奨	
		184	画像やファイルを添付した投稿を受け付けできること。	推奨	
		185	庁内からSSLにより暗号化した上でCSVにてアンケート結果をダウンロードできること。	重要	
	地図機能	186	外部API(GoogleMapsなど)を利用した地図機能を、住所の入力、緯度・経度情報の入力等HTMLソースを修正することなく容易な作業で表示・利用できること。	重要	
		187	GoogleMapを活用するうえで別途経費が必要となる場合は、CMSの利用料に含めること。	重要	
		188	地図に複数のポイントを設定できること。	重要	
	RSS配信	189	サイト内の全ページでRSS配信ができること。	推奨	
		190	カテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	推奨	
	ソーシャルメディア連携	191	全てのページにTwitterの「ツイート」ボタンやFacebookの「いいね」ボタン等のSNS連携ボタンを設置でき、作成者で表示非表示が制御できること。	推奨	
		192	更新情報をSNSに連携投稿できること。	推奨	
		193	複数のSNSアカウントに対して、複数の連携設定が行えること。	推奨	
		194	連携投稿の停止・開始を管理画面から制御できること。	推奨	
		195	自動投稿配信が失敗した際のエラーを確認できること。	推奨	
	スマートフォン・タブレット等	196	レスポンシブウェブデザインにより閲覧者の端末画面の解像度に合わせて最適化され表示できること。	重要	
サブサイトの管理	サブサイトの管理	197	メインのホームページのほかにデザインが異なるサブサイト(特設サイト)を作成できること。(例:観光サイトなど)	重要	
		198	階層構造、メニュー構造、デザイン、パンくずリストの異なる複数のサイトを管理できること。	重要	
		199	異なるサイト間においては管理者や運用フローを分けて設定できること。	重要	
		200	同一CMS内であれば、異なるサイト間であっても外部リンク扱いではなく、内部リンク扱いとして設定できること。	重要	
公開ホームページ	閲覧環境	201	サポート期間内で標準的なブラウザ(Safari、Google Chrome、Firefox、Edge)で支障なく閲覧できること。	重要	
		202	すべてのページをSSL通信により表示させること。	重要	
	イベントカレンダー	203	イベントカレンダーは月単位で表示できること。	推奨	
		204	イベントは月ごと日ごとのリスト表示もできること。	推奨	
		205	カテゴリごとに絞り込んでイベントカレンダーを表示できること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
		206	イベントカレンダーを開いた当日に開催しているイベントを目立つ位置にわかりやすく表示できること。	推奨	
		207	日付やカテゴリ、施設やキーワードなど、イベントページにある情報を指定してイベント検索ができること。	推奨	
	レコメンド機能	208	「このページを見た人はこんなページも見ています」といった関連性の高いページを自動的に抽出し、ページの任意のエリアへ一覧表示できること。	推奨	
	FAQ機能	209	よくある質問(FAQ)ページが集約された専用FAQサイトが作れること。	重要	
		210	FAQコンテンツはカテゴリにより分類され、キーワードによる検索が可能であること。	重要	
		211	キーワード検索結果は更新日の昇順・降順など並び替え、よく見られている順での並び替えができること。	推奨	
		212	よく見られているFAQの一覧をFAQサイトに掲載できること	重要	
		213	よくある質問には、関連ページへのリンクや問い合わせ先を容易に設定できること。	重要	
	バナー広告	214	掲載する広告バナーは、ランダム表示ができること。	重要	
		215	バナー広告の画像は、JPEG、GIF等が使用できること。	重要	
		216	管理者IDでのみ、またはWEBサーバに設置する管理用IDでのみバナー広告を追加、修正、削除できること。	推奨	
		217	広告バナー画像、URL、掲載期間、掲載場所を個別に指定できること。また掲載期間は登録することにより、自動的に掲載開始、掲載終了できること。	推奨	
		218	掲載した広告バナーのクリック数を集計する機能があること。集計された結果をCSVファイルなどで保存・出力できること。	重要	
	アクセス解析	219	アクセス解析が可能であること。	重要	
		220	検索されたキーワード、閲覧者の接続ポイント(都道府県)を解析及び集計できること。	推奨	
		221	集計結果を数値およびグラフで表示できること。	推奨	
		222	CSVファイル等で出力可能であること。	重要	
	ウェブアクセシビリティ対応	223	閲覧者がキーボード操作のみでサイトを利用できること。	重要	
		224	閲覧者が任意に文字の拡大を制御できること。	重要	
	閲覧支援	225	外国語自動翻訳機能を公開ページで提供できること。翻訳は、英語、中国語(簡体語・繁体語)、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語とする。	重要	
	ページ表示	226	トップページの目立つ位置に画像等を複数掲載したスライドショーが表示できること。また画像は、職員が簡単に変更でき、差し替えについて表示期間の予約ができること。	推奨	
		227	上記のスライドショーは、閲覧者が表示を制御できること。	推奨	
		228	各ページの同じ位置にグローバルナビゲーションを自動的に生成できること。	重要	
		229	カテゴリページは、配下に情報がない場合、非表示にできること。	推奨	
		230	カテゴリの名称変更等があったときは、それに紐づくコンテンツ及びパンくずリストも同時に変更すること。	重要	
		231	パンくずリストは、そのページの掲載場所と実際に閲覧者が表示した履歴を自動表示できること。	重要	
		232	閲覧コンテンツが複数のカテゴリに掲載設定されている場合、ページの下部に「別ルート」が自動表示されること。	推奨	
			複数のカテゴリに掲載設定されている内容が同一のコンテンツは、URLが同じで、アクセス解析時に集約された集計が行えること。	推奨	

CMS機能要件一覧表

【対応レベル欄選択肢】

提案事業者名

①標準実装による対応 ⇒ ○

②代替案・カスタマイズによる対応 ⇒ △ 内容欄に実現方法及び費用を記載し、見積書にも算入してください。

③対応不可 ⇒ ×

大分類	小分類	No.	機能要件	重要度 重要/推奨	対応レベル
		234	閲覧コンテンツの同じカテゴリ・階層内にあるコンテンツへのリンクを表示するローカルナビゲーションを自動的に生成できること。	推奨	
		235	新着情報、おすすめ情報等の「特定情報」は、各カテゴリページにも配置できること。	推奨	
		236	トップページや主要なページに、「特定情報」(お知らせ・新着情報・イベント情報等)のリンクを一覧で表示できること。	推奨	
		237	トップページの目立つ位置に、災害情報、緊急情報等のリンクリスト(テキスト表示・詳細ページへのリンク)を表示できること。	重要	
		238	新着情報など一覧ページに表示させるサムネイル画像を登録できること。	推奨	
	サイト内検索	239	各ページの見やすい位置にサイト内キーワード検索機能を表示できること。	重要	
		240	サイト内の全文検索機能を有すること。	重要	
		241	定期的にサイト内のクロールを実施し、最新情報が検索対象となること。	重要	
		242	広告の出ないサイト内検索を提供できること。	重要	
		243	市公式ホームページ以外の別ドメインで稼働している市関連サイトを検索対象にできること。	重要	